

文部科学省平成21年度「大学教育・学生支援推進事業【テーマB】学生支援推進プログラム」に愛知大学および愛知大学短期大学部からそれぞれのプログラムが採択されました

「大学教育・学生支援推進事業」は、各大学等における学士力の確保や教育力向上のための取組の中から、達成目標を明確にした効果が見込まれる取組を選定し、広く社会に情報提供するとともに、重点的な財政支援を行うことにより、我が国の高等教育の質保証の強化に資することを目的として実施されるものです。

今回採択された取組はその中の【テーマB】「学生支援推進プログラム(就職支援の強化など総合的な学生支援)」であり、以下にその概要をご報告します。

(1) 愛知大学

取組名	「キャリアデザインから始まる持続的就業力醸成プログラム」
取組期間	平成21年度～平成23年度
取組概要	マスを対象とした講演会やガイダンスから、個人を対象としたカウンセリングやアセスメント等により、一人ひとりが自己を知り、自らのキャリアデザインに対する気付きを促すと共に、汎用的技能習得のための各種セミナーの開催や、従来から実施するインターンシップや職業支援講座との融合により、持続的な就業力の醸成を促すことを目的としている。学生が主体的に卒業後のキャリアデザインを描いていくと共に、汎用的技能の習得等により、社会人として有用なエンployアビリティ、持続的な就業力の高揚を目指すものである。

(2) 愛知大学短期大学部

取組名	「ライフデザインの描写と、職業人としての基礎を育む総合教育支援」
取組期間	平成21年度～平成22年度
取組概要	1年生後半2月から就職活動実践に入る短大生に、効率的なキャリア形成支援を行うために、正課プログラム、正課外プログラム、最新情報ツールを組み合わせ、職業人としての基礎能力を育成するキャリア教育支援である。正課プログラムと正課外プログラムとの連携で、学生自らのライフデザインを描写させ、職業人としての基礎能力の育成、創造的な人材の育成につなげる。就職活動実践時には、最新情報ツールを頻繁に利用させ、希望職種への就職活動を前向きに挑ませる。学生一人ひとりが描いたライフデザインに見合った進路先への進路決定率を高めることを目標とする。

愛知大学および愛知大学短期大学部では、上記のプログラムを実施することにより、就職支援体制をより一層充実させ、社会で有為な人材として活躍する卒業生を輩出できるよう努めてまいります。